



か ゼ 令志の旋風 ~自律貢献~

令和8年1月23日(金) No 36 発行
文責: 松本 卓也

なんのために学ぶのか ~学ぶことは楽しいこと~

先週13日(火)・14日(水)に1・2年生実力テストを、13日(火)・15日(木)・16日(金)に3年生後期期末テストを行いました。生活ノートの感想には、「いい感じにテストが解けました!」「目標点にあと1点、届きませんでした。次、頑張りたいです!!」「意外と理科も自信があります。国語が逆に・・・等、書いてあり、子どもたちの意欲を感じました。以前、ご紹介したジャーナリストの池上彰氏は、著書「なんのために学ぶのか」の中で、

高校生のときは、対数の勉強など一体何の役に立つんだろうと思いながら数学の授業を受けていましたが、対数を使えば、地震のエネルギーのように小さなエネルギーから非常に大きなエネルギーまで一つの指標で簡単に表せるし、航海にも役立つものとは。それがわかったときに、「なんであの時、対数はこんなふうに役に立つんだよって教えてくれなかつたのか。それがわかっていないれば、もっと興味深く対数を勉強できたのに」と思つたものです。このように、私が「学ぶことって楽しいな」と思えるようになったのは、大学を卒業して社会に出てからです。一度学びの楽しさを味わってからは、やみつきになりました。学べば学ぶほど、いままでわからなかつたことがわかるようになり、それによって自分の視野が広がります。知らないことや新しいことに出会うとかえって好奇心が刺激され、もっと多くのことを学びたくなります。学ぶことに知的スリルを覚えるようになるのですね。好奇心が満たされれば、大きな喜びにひたることができます。こういう学びの楽しさを、小学生、中学生、高校生の頃から体験することができたら、どんなに素敵でしょうか。



と述べています。学びの楽しさを知るきっかけは人それぞれです。教え方のとても上手な先生に出会ったとか、受験対策で始めた勉強なのにいつの間にかその科目の魅力にとりつかれたとか、海外に行ってカルチャーショックを受け、日本についてもっとと知りたくなりたとか・・・等々、偶然のとききっかけであることがほほ笑みであります。今、勉強が好き嫌いなくとも、いつか出逢うその日のために学び続けてほしいと願います。



15の春に向けて ~3年面接指導~

先週14日(水)の荒尾市・玉名市の私立高校入試を皮切りに、いよいよ受験シーズンがスタートしました。専願入試や前期選抜では、面接が検査内容の一つに定められており、その対策として、校内で面接指導を実施しています。「その高校を希望した理由は?」

「将来の夢のために努力したいことは?」等、本番を想定した質問に対し、緊張しながらも思いを精一杯答えていました。大事なのは、「その高校でなければならぬ理由」を具体的に答えることです。5年後、10年後のなりたい自分になるために、自分をしつゝいきました。アピールしてください!ご協力いただきたいE様、T様、ありがとうございました。



暴力行為・いじめは、決して許されないもの

SNS上で、こどもによる暴力行為等の動画が投稿・拡散されています。16日(金)には、県内の男子中学生が傷害容疑で逮捕されました。こども家庭庁は関係省庁との緊急会議を開き、①暴力行為・いじめは、決して許されないものであり、犯罪行為に該当し得ること、②警察等と連携し、断固たる姿勢で対応すること、等の対策を取りまとめました。先週、本校では、いじめ未然防止啓発動画(文部科学省公式チャンネル)を活用し、身の回りのおかしさ(不合理)に気づき、人として温かくつながり合うためにはどうすればいいのか?を改めて考えました。暴力行為・いじめは、決して許されるものではありません。誰にとっくに安心できる学校と職員みんなの力で進めます。



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。